

第11次鳥取市総合計画（施策評価シート）

【基本情報】

まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち		
政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり		
基本施策	1401	人権擁護の推進と人権意識の醸成	重点施策	
施策の基本的方向	市と市民が協働して人権啓発に取り組み、あらゆる差別及び人権に関する正しい認識や問題意識を持ち、人権尊重の視点に立った施策を推進し、互いの人権を尊重し合い、差別や偏見のない住みやすいまちづくりをめざします。			

【評価指標】

指標1	指標名	「人権が尊重されているまち」と思う市民の割合							戦略指標	
	指標の説明	当該年度実施の市民アンケート調査において「満足」または「やや満足」と回答をした市民の割合。								
	年度	H30	R1 (策定時)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)	R7	
	目標値	A %	-	-	-	-	-	50.0	-	
	実績値	B %	-	39.5	-	-	-	-	-	
	達成率	B/A %	-	-	-	-	-	-	-	
	評価	所管部局（課）		評価コメント（課題・今後の方向性等）						
評価対象外	人権推進課		市民アンケート調査は5年ごとに実施され、令和3年度は評価未実施であるが、人権尊重のまちづくりをめざして、市民への人権啓発の推進および人権問題の解消に向けて取り組む。							
指標2	指標名	各地区における小地域懇談会の開催回数							戦略指標	
	指標の説明	各地区同和教育推進協議会等が開催する地域住民を対象とした小地域懇談会の当該年度の開催回数								
	年度	H30	R1 (策定時)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (目標)	
	目標値	A 回	-	-	300	430	535	550	560	
	実績値	B 回	-	535	198	172				
	達成率	B/A %	-	-	-	57.3%				
	評価	所管部局（課）		評価コメント（課題・今後の方向性等）						
遅延	人権推進課		コロナ禍で研修会の開催回数は減少しているが、各地区で啓発資料を各戸配布するなど、工夫して取り組まれている。新型コロナウイルス感染症収束後は、互いに学び合える参集形式の懇談会回数を増やしていくとともに、ネットの活用などによる参加者数の増加に取り組む。							